



氏名	堀 栄造		
ローマ字 姓(大)名(小)	HORI Eizo		
所属学科	一般科文系	職名	教授
最終学歴	筑波大学大学院哲学・思想研究科博士課程満了		
学位	博士（文学）[筑波大学]		
所属学会	日本哲学会，日本現象学会，日本倫理学会， 筑波大学哲学・思想学会		
研究分野	現象学（現代ドイツ哲学）		
研究テーマ	フッサールの還元思想，フッサールの後期思想， フッサール現象学の思想展開		
<b>主な研究業績（著書，論文等）</b>			
〔1〕 著書，堀栄造，フッサールの後期還元思想（単著），晃洋書房，2017年			
〔2〕 著書，堀栄造，フッサールの脱現実化的現実化（単著），晃洋書房，2006年			
〔3〕 著書，堀栄造，フッサールの現象学的還元（単著），晃洋書房，2003年			
〔4〕 訳書，堀栄造，生きられる哲学（単訳），法政大学出版局，1997年			
〔5〕 論文，堀栄造，フッサールの実存的現象学（1930年夏）（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第26号，23～34頁，2018年			
〔6〕 論文，堀栄造，フッサールの「哲学的に真正の人間学」（1930年夏）（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第25号，1～17頁，2017年			
〔7〕 論文，堀栄造，フッサールの「自然的な生のあり方への帰還」（1926年10月）（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第24号，1～14頁，2016年			
〔8〕 論文，堀栄造，フッサールの現象学的心理学の深化（1925～1928）（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第23号，9～24頁，2015年			
〔9〕 論文，堀栄造，フッサールの非デカルト的道の形成（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第22号，40～52頁，2014年			
〔10〕 論文，堀栄造，フッサールの必当的基礎づけ（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第21号，1～13頁，2013年			
〔11〕 論文，堀栄造，フッサールの学問論的転回点（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第20号，22～36頁，2012年			
〔12〕 論文，堀栄造，フッサールの实在論的転回（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第19号，16～30頁，2011年			
〔13〕 論文，堀栄造，フッサールの『危機書』の前夜（単著），査読有，筑波大学哲学研究会編，『筑波哲学』第18号，1～15頁，2010年			



- [14] 論文, 堀栄造, フッサールの形相的心理学(1911~1917)の展開 (単著), 査読有, 筑波大学哲学研究会編, 『筑波哲学』第17号, 66~78頁, 2009年
- [15] 論文, 堀栄造, フッサールの存在論 (1906/07~1917/18) の展開 (単著), 査読有, 筑波大学哲学研究会編, 『筑波哲学』第16号, 29~39頁, 2008年
- [16] 論文, 堀栄造, 近代哲学とフッサール現象学 (単著), 査読有, 筑波大学哲学・思想学会編, 『哲学・思想論叢』第23号, 19~31頁, 2005年
- [17] 論文, 堀栄造, フッサールの美学 (単著), 査読有, 日本哲学会編, 『哲学』第50号, 244~252頁, 1999年
- [18] 論文, 堀栄造, 現象学的方法の形成における想起 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第35号, 68~73頁, 1999年
- [19] 論文, 堀栄造, 創唱期の現象学的還元 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第34号, 54~59頁, 1998年
- [20] 論文, 堀栄造, 現象学的反省という方法の形成 (単著), 査読有, 日本現象学会編, 『現象学年報13』, 159~170頁, 1997年
- [21] 論文, 堀栄造, 「現象学的反省」の形成過程 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第33号, 93~98頁, 1997年
- [22] 論文, 堀栄造, フッサールによる初期の空想分析 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第32号, 184~190頁, 1996年
- [23] 論文, 堀栄造, エポケー、中立性変様、還元の始源 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第32号, 177~183頁, 1996年
- [24] 論文, 堀栄造, フッサールの倫理学の根本問題 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第29号, 164~171頁, 1993年
- [25] 論文, 堀栄造, フッサールの倫理学 (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第28号, 133~140頁, 1992年
- [26] 論文, 堀栄造, 「ベルクソンとジェイムズ」から「フッサール」へ (単著), 査読無, 大分工業高等専門学校紀要第27号, 172~179頁, 1991年
- [27] 論文, 堀栄造, 脱現実化的現実化の徹底化としてのフッサールの後期思想の展開 (単著), 査読有, 筑波大学哲学研究会編, 『筑波哲学』第1号, 10~21頁, 1990年
- [28] 論文, 堀栄造, フッサールの後期思想の立脚点としての『第一哲学』 (単著), 査読有, 筑波大学哲学・思想学会編, 『哲学・思想論叢』第6号, 77~88頁, 1988年
- [29] 論文, 堀栄造, 「現象学的還元」の思想の源流 (単著), 査読有, 筑波大学哲学・思想学会編, 『哲学・思想論叢』第5号, 89~100頁, 1987年
- [30] 論文, 堀栄造, 後期フッサールにおける生活世界のアプリオリ性 (単著), 査読有, 筑波大学哲学・思想学会編, 『哲学・思想論叢』第4号, 95~105頁, 1986年

**学術関係の受賞歴**

なし

**社会活動**

なし



国立高等専門学校機構  
大分工業高等専門学校

技術相談・協力できるテーマ

西洋哲学に関すること